



平成 18 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 ダイソーエムイー株式会社
代表者名 代表取締役社長 窪内 泰之
(J A S D A Q ・ コード 9923)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長
兼経営企画部長
柴地 隆明
(電話 052-761-7177)

中期経営計画「NEXT50プラン」策定に関するお知らせ

～ 「電機・電子部品卸売/技術商社」から、「モノづくり産業における
川上から川下までのトータルソリューション企業」への変革～

ダイソーエムイー株式会社(本社:愛知県名古屋市千種区 代表取締役 窪内泰之 以下、
当社)は、本日平成 18 年 11 月 14 日開催の取締役会において、当社の中長期の経営の方向
性を決定すべく、中期経営計画「NEXT50プラン」の策定を決議いたしましたので、お知
らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、平成 18 年 7 月 28 日に行われた定時株主総会において従前の経営体制を刷新し、時代
に即した経営体制の構築、永続的な企業成長の達成を目的として、経営支援ファンドの支援のも
と、各種経営改革を推進しております。経営改革の柱として、企業としての根幹である全社経営
戦略に関し、3 ヶ月間にわたり社内プロジェクトメンバーにより検討を重ねて参りました。その
中で、当社のコアコンピタンスおよびウィークポイントの明確化、当社の属する市場環境分析、
競合他社分析等を通じて、当社の新経営戦略の検討を行って参りましたが、この度、「NEXT50
プラン」を策定し、従来の当社の姿であった「電機・電子部品卸売/技術商社」から、現在まで
に培った技術力、顧客との密接な関係、および今後新たに獲得する新技術やソリューションを武
器に、あらゆる側面からモノづくり企業の生産工程を支援する企業(「モノづくり産業における川
上から川下までのトータルソリューション企業」)へと、当社の事業ドメインを再定義し、経営の
方向性を転換することを決定いたしました。なお、当社は来年度、創立 50 周年を迎えるにあたり、

この中期経営計画を次の50年における成長のステップとして位置付けております。

2. 「NEXT50プラン」の骨子

(詳細は、平成18年11月15日当社HP上にて発表予定の「NEXT50プラン」説明資料をご確認ください。)

- 新経営理念
お客様の製造活動に、創造力とチームワークでサービスを提供し、社会に貢献することで喜びを共有する。
- 新経営方針
「電機・電子部品卸売/技術商社」から「モノづくり産業における川上から川下までのトータルソリューション企業」への変革。
- ビジネスコンセプト
現在までに培った経験やノウハウに、新しい知恵や工夫を付加することで、お客様へのサービスの最大化を目指す。
- 全社戦略
モノづくり企業の開発・設計段階からサービスを提供することによる、モノづくり産業における川上から川下までのトータルソリューションサービスの提供。
- 事業戦略
 - 電機・電子部品卸売事業
モノづくり企業の開発・設計段階からあらゆるニーズに対応し、購買代理機能を強化することで、顧客のより一層の信頼を勝ち取る。
 - FAエンジニアリング事業
モノづくり企業を支援するFA関連企業に対して、開発・設計段階からエンジニアリング・技術人材サービスを提供し、FAエンジニアリング会社としての確固たる地位を確立する。
 - 産業用組込みPC事業
積極的な提案営業により、産業用組込みPCの拡販、FA関連企業へのネットワーク・ストレージサービスの提供を行い、市場を創造する。
- 戦略を実現するための基盤再構築
 - 財務基盤の再構築
「本業」以外に関する固定資産の売却を継続し資本効率を追求するとともに、資金調達手法の見直しによる資金調達コストの削減を図る。
 - グループ経営の推進
(1) 効率的な事業展開の推進、(2) 不動産事業からの撤退を目的とし、現在のグループ体

制の再構築を図るとともに、今後においてはソリューション獲得を目的としたM & A、他社との提携を行い戦略的なグループ経営を推進する。

● 数値目標

	2005 年度	2011 年度目標
連結売上高	84 億円	170 億円以上
連結営業利益	0.9 億円	8 億円以上
インタレスト・カバレッジ・レシオ	2.0 倍	20 倍以上

以上

本件に関するお問い合わせ ダイトーエムイー株式会社 経営企画部 052-761-7177